

能動的学習を促すデジタル教材作成

楽しく学んで作ろう！教師と学習者の活動が変わるデジタル教材

最近、Web 2.0 などのデジタルテクノロジーは日本語教育に大きな影響を及ぼしています。この研修では、「能動的学習」とはなにか、デジタル教材ではどのようなことができるかといった理論的な話を踏まえた上で、実際デジタルコンテンツを設計・作成し、皆さんの教育現場でどのように応用できるかについて考えて行きたいと思います。

日時：2008 年 6 月 7 日（土）9：45～17：00

09:45-10:00	開会	
10:00-11:00	講座	「能動的学習とは」
11:00-12:00	ワークショップ	「デジタル教材作成：ハードウェア編」
（昼食はご持参ください。大学の生協は営業しています）		
13:00-15:00	ワークショップ	「デジタル教材作成：ソフトウェア編」
15:15-16:45	プレゼンテーション	
16:45-17:00	閉会	

内容：まず、日本語学習の場でよくありがちな教師、学習者を例に取り、どこに問題があるのか、デジタル教材作成でなにができるかについて話し合います。次に、神戸大学の授業で行っているデジタルビデオクリップ作成を例に、ビデオ映像の簡単な取り込みと編集の方法を体験し、能動的学習の要素を取り入れた教材を作成するワークショップをグループごとに行います。それぞれのグループが作成した教材を発表・評価し合います。

会場：神戸大学留学生センター 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

<http://www.kobe-u.ac.jp/info/access/rokko/bun-ri-nou.htm>



定員：20 名

受講料：一般 5000 円、会員 4000 円、学生 3000 円 払い込まれた受講料はお返しいたしません。

講師：リチャード・ハリソン（神戸大学留学生センター）、實平雅夫（神戸大学留学生センター）

対象：日本語教育に携わっている方（参加者の普段のパソコン OS は Windows の方も Mac の方もご参加いただける内容です）

問い合わせと申込み：社団法人日本語教育学会 <http://wwwsoc.nii.ac.jp/nkg/menu-kenshu.htm>

TEL：03-3262-4291 FAX：03-5216-7552 Eメール：kyoshikenshu@nkg.or.jp

こちらから参加申込書をダウンロードして、Eメール、FAX、郵便のいずれかの方法で日本語教育学会事務局まで送付してください。Eメールの場合、タイトルを「研修応募」としてください。

応募書類は返却いたしません。また、この募集に関して集めた個人情報は本研修の実施以外の目的には使用いたしません。

締切り：5月23日（金） ただし、定員になり次第、締切り日以前でも募集を終了します。